



由利本荘市立岩城中学校 校報

いわき



第41号 2026. 2. 20(金)

P T A授業参観・学年懇談

19日(木)に、今年度最後となるP T A授業参観・学年懇談を行いました。お忙しいところご出席いただき、ありがとうございました。

1年生の「道徳」の授業では、家族について考え、自分なりに家族に対する考えをもつことができました。2年生の「道徳」の授業では、自分で考え、判断し、行動することやその行動に責任をもつことの大切さについて考えました。3年生の「学級活動」では、3年間の思い出を映像で振り返りました。そして、残り少なくなった中学校生活を充実させて過ごそうという気持ちを高めることができました。C組とD組は、ワードウルフというカードゲームに保護者の方々も参加し、コミュニケーションを楽しみました。



どの授業も、生き生きと学ぶ子どもたちの姿を見ていただけたことと思います。そして、授業でのお子さんの様子をご覧になって、この1年の成長を実感できたのではないのでしょうか。

学年懇談では、普段の子どもたちの様子や学年会計について報告しました。その他にも学年ごとに大切なお知らせがありましたので、参加できなかった方は必ず資料をご確認ください。

また、P T A役員会も行われ、今年度の事業を振り返り、次年度に向けての見通しを立てました。役員の方々には、大変お世話になりました。年度末に当たり、P T A役員の皆様をはじめ、保護者の方々のご理解とご協力に感謝申し上げます。

学校運営協議会を行いました

13日(金)に第2回学校運営協議会を行いました。はじめに、6校時の授業を参観し、子どもたちの様子を見ていただきました。ど

の学年も真剣に授業に向かっており、委員の皆様からは、「学年があがるごとに落ち着いて取り組むことができている。」「3年生が自分の考えをしっかりともっていて、特に立派だと感じた。」「小さい頃から知っている子どもたちの成長した姿がうれしい。」などのお褒めの言葉をいただきました。

その後の協議会では、生徒と保護者へのアンケート結果、県の学力調査等の結果をもとに、今年度の学校経営についてまとめや振り返りを行いました。



- ・「学校が楽しい」が高評価につながった取組を継続し、他の活動にも波及させてほしい
- ・保護者や地域も一緒に(クリーンアップなどの)活動する姿を見せることで、子どもたちの「地域のためになる活動をしたい」という気持ちを育てていきたい
- ・他者との関わりについては、小中共通の課題である
- ・廊下ですれ違った生徒のあいさつが大変よかった
- ・地域の行事は減ってきているが、中学生にもたくさん参加してほしい

などの貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見を参考に、来年度の学校経営に生かしてまいります。

後期期末テスト終了

16日(月)に1、2年は後期期末テストを実施しました。学校だよりNo.40でお知らせしたように、このテストに合わせて行った『テスト前自習室』に参加したり、テスト前部休の時間を有効に使ったりして準備して臨んだことと思います。また、期末テストに向けてつくったテスト計画表をもとに学習に取り組んだことでしょう。

保護者の皆様は、返却された答案用紙や成績カードをお子さんと一緒に確認しながら、その計画や家庭での学習状況(勉強方法や時間の確保)が適切だったか、話し合ってくださいようお願いします。また、家庭での学習環境を整えるための「メディアコントロール」はできていたかについても、再確認する機会としていただきたいと思います。